



県内プロスポーツチームのファンクラブ情報

会員
募集中

プロスポーツ観戦に興味のある方、ファン同士の交流を楽しみたい方はぜひファンクラブに加入して、みんなで一緒に応援しましょう！

鹿児島ユナイテッドFC サッカー

ユナイテッドサポートメンバーズ

- 特典:観戦チケット、会員クラスに応じたクラブのコラボ商品(本格焼酎など)
- 年会費:4,000円～
- TEL099-812-6370



鹿児島レブナイズ バasketボール

ファンクラブ

- 特典:観戦チケット、会員クラスに応じたオリジナルグッズ(タオルなど)
- 年会費:2,000円～
- TEL099-201-5811



シエルブルー鹿屋 自転車競技

個人サポーター

- 特典:オフィシャルチームグッズの贈呈、チーム関連イベント等への優先案内など
- 年会費:3,000円～
- TEL0994-45-6162



ファンクラブへの加入はWEBまたは専用用紙にて応募できます



迫力あるプレーを披露する鹿児島レブナイズの選手(中央)



スピード感のあるレースを展開するシエルブルー鹿屋の選手(右)



サポーターの声援に応える鹿児島ユナイテッドFCの選手たち

スポーツ かごしま

昨年開催されたインターハイに続き、今年10月に迫ったかごしま国体・かごしま大会。スポーツのビッグイベントが続く今、スポーツを「する」・「みる」・「ささえる」をテーマに県内各地のさまざまな活動をシリーズで紹介します。

VOL.06 スポーツをみる



地域の子もたちと交流する鹿児島ユナイテッドFCの選手たち

試合やイベントを通じて広がる地域の交流

各チームは、子ども向けのスポーツ教室やイベントを通じて、地域住民との交流も深めています。こうした活動が、チームをますます身近な存在とし、県民の一体感を高め、地域の活性化にもつながっています。

県では、これらのチームの活動を後押しするため、県庁駐車場の無料開放や、会場周辺の賑わいづくりなどの支援を行っています。また、アウェイ会場では観光パンフレットの配布などを通じて本県の魅力をPRし、県外からの誘客・交流人口の拡大を図っています。

スポーツで鹿児島が盛り上がる2020年。試合会場に足を運び、その熱気を感じてみませんか。

チームと共に熱く戦い 鹿児島を盛り上げる

―地域密着型プロスポーツチームを応援―

県内プロスポーツチームの 試合観戦を楽しむ

プロスポーツ観戦は、トップレベルのプレーを間近で見られることや、会場で応援しながら選手や観客と一体感を味わえるのが魅力です。

現在、県内には、鹿児島ユナイテッドFC(サッカー)、鹿児島レブナイズ(バスケットボール)、シエルブルー鹿屋(自転車競技)の3つのプロスポーツチームがあります。

各チームは、それぞれ白波スタジアム(鹿児島市)、鹿児島アリーナ(鹿児島市)、大隅地域を拠点に活動・活躍しており、地元根差した地域密着型のプロスポーツチームとしてファンに親しまれています。

3月に2020シーズン開幕戦を迎える鹿児島ユナイテッドFC広報担当の久保尚子さんは、



勝利を喜び合う選手たち

地元チームを応援する魅力について、「全力でプレーする選手と試合を共に戦えること」、また、「子どもたちが、憧れの選手を間近に見て、目標にできること」と話します。

鹿児島ユナイテッドFCのサポーターも「試合ではスタジアム全体で盛り上がり、選手と身近に交流できる」と観戦の魅力を語ります。

県内のプロスポーツチームの活躍が、スポーツに親しむ機会を増やし、県民のスポーツに対する関心を高めています。

鹿児島 ヒーロー伝



遠藤 彰弘さん
1996年アトランタオリンピック出場
1975年桜島町(現:鹿児島市)生まれ

プロで活躍した 経験を生かして指導者に

遠藤さんは、県内でも少年サッカーが盛んな桜島の出身で、兄の影響を受け、小学校3年生からサッカーを始めました。

1994年に鹿児島実業高校を卒業後、現横浜F・マリノスに入団し、中盤の要として14年間プロで活躍。国内3連覇の原動力となりました。また、1996年アトランタオリンピックでは、日本代表として背番号10を背負い、「マイアミの奇跡」で知られるブラジル戦での勝利に大きく貢献しました。

現在は、弟の遠藤保仁さん(ガンバ大阪)プロデュースのサッカースクール「遠藤塾」のインコーナチなど、指導者としてさまざまな現場で活躍しています。